世界を駆けるグローバル会社が、大切にしているモノとは

皆さんは、私たちを陰で支えている「B to B 企業(企業間取引会社)」について、知っていますか?
今回、私は世界的な機械部品メーカーである THK 株式会社さんの甲府工場の見学へ行ってきました。
そこで、同社は社員を大切にしている会社だということを知りました。

1.社員さんの思い

工場見学の後に実際に働いている方々にインタビューをする機会をいただき、会社のことや働くときの思いについて聞きました。取材の中で特に印象に残った 3 つをお話しします。

・人を大切にする会社

「THK で働こうと思ったきっかけ」を尋ねると、広報部の飯塚さんがこう教えてくださいました。「会社に来たとき、人を大切にしている会社なんだなと思ったからです」会社が社員を単なる労働力ではなく、一人の「人」として大切にし、一人ひとりの優しさや丁寧さといった「心の才能」を信じて引き出している。だからこそ、働く側も生き生きと楽しく仕事ができ、あの居心地のいい職場が作られているのだな、と深く納得しました。

・自分のできることに自信を持つ

「どんな人材を求めているか」を尋ねると、総務課の小林さんが、「自分のできることに自信を持って取り組める人」だと答えてくださいました。私はそれを聞き、「自分の才能を生かすことができればいいんだ」となぜか安心しました。それぞれが得意なことを持ち寄り、補い合い支え合って仕事ができれば一番いいなと思いました。

・仕事を楽しむ

最後に、「これからの未来で活躍できる人」はどんな人かと質問しました。かえってきた答えは「仕事を楽しめる人」でした。これからの私たちに必要なのは、知識だけでなく、主体的に行動できる力や、率先して考える力、そして何よりそんな日々を楽しむことのできる力なのではないでしょうか。

2.THK の雰囲気

THK は工場全体の雰囲気もとても良かったです。

工場に対して、「少し堅くて無機質な場所だ」という先入観を持ってしまいがちですが、同社では案内してくださった方をはじめ、機械の解説をしてくださった方、そしてすれ違うスタッフのみなさんがとても丁寧であたたかく接してくださいました。そして、インタビューの中でも、社員さん同士が笑顔で会話をしていて、素敵な職場だと思いました。

3.感想

インタビューの終わりに、総務課の小林さんが、「もちろん会社に勤めることは楽しいだけじゃない」と付け加え、「苦しいこともたくさんあるが、その中で自分の楽しめることを見つけていってほしい」とエールを送ってくださいました。